

「くものいと」(関西クモ研究会機関誌), No.33, pp. 10-14 (2003 年) から一部改変して転載。

クモの同定の手引き

ワシグモ科 Gnaphosidae (その6)

加 村 隆 英

メキリグモ属 *Gnaphosa*

メキリグモ属の顕著な特徴は上顎の後牙堤に幅の広い突起があることです。その突起には鋸歯があり、独特の形態をしています(図 1)。この特徴を確認できれば、メキリグモ属であることがすぐに分かるのですが、古くて硬くなった標本では観察しにくいことがあります。その場合は、次の2点も見てみましょう。ひとつは後眼列の状態です。後眼列は明瞭に後曲しており、後中眼どうしは接近し、後中眼と後側眼は広く離れています(図 2)。もうひとつは下顎の形態です。下顎が全体に丸いことが特徴です(図 3)。さらに、外雌器の前部に、後方に向かう突起があることもこの属の特徴です。この突起は、やや軟質で、ときにその表面には蛇腹状のしわがあります。

体色は暗赤褐色ないし黒褐色で、腹部にはふつう目立った斑紋はありません(ただし、まれに明色の個体で、腹部背面に不明瞭な暗色の山型斑があるものがあります)。

日本からは6種が知られています。種の同定において、雄の場合は、触肢の形態をポイントを押さえて観察すれば、あまりむずかしくないと思いますが、雌では少し分かりにくいことがあります。それは、外雌器の形態が、別種でも比較的似ていて、同時に、同種でも個体による差異がけっこうあるからです。したがって、外部形態だけでは迷うことがありますので、内部生殖器も見たほうが確実です。

メキリグモ *Gnaphosa kompirensis* Bösenberg & Strand 1906 (図 4-7)

体長雌 6.0~11.2 mm, 雄 4.9~7.9 mm. 北海道から南西諸島まで広く分布しています。国外では、ロシア、中国、韓国及びベトナムで記録があります。(なお、本種にきわめてよく似た未記載種が国内に存在しているようなのですが、詳細はまだ明らかではありません。)

アカギメキリグモ *Gnaphosa akagiensis* Hayashi 1994 (図 8-11)

体長雌 7.3~11.5 mm, 雄 5.8~8.6 mm. 北海道と本州の中部地方以北に分布します。

カワラメキリグモ *Gnaphosa kamurai* Ovtsharenko, Platnick & Song 1992 (図 12-15)

体長雌 5.1~13.2 mm, 雄 5.0~10.4 mm. 北海道、本州及び南西諸島に分布しています。南西諸島産の個体は小型(体長 7 mm 以下)で、北海道・本州のものと別種のようにも思われますが、雌の生殖器や雄の触肢の基本構造に差異が認められないの

で、私は同種として扱っています。

モリメキリグモ *Gnaphosa potanini* Simon 1895 (図 16-19)

体長雌 5.5～10.5 mm, 雄 6.6～9.0 mm. 本州に分布します。国外では、ロシア、モンゴル、中国、韓国から記録されています。

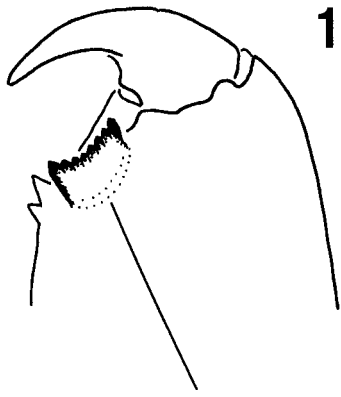
シベリアメキリグモ *Gnaphosa sticta* Kulczyński 1908 (図 20-21)

体長雌 6.5～8.2 mm, 雄 6.8～7.1 mm. 旧北亜区に分布する種で、国内では北海道に生息しています。

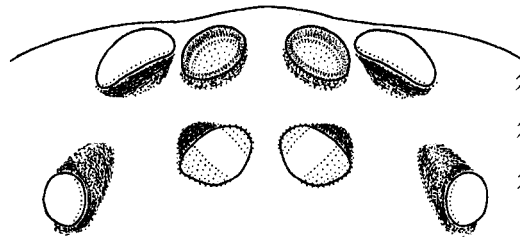
アシハラメキリグモ *Gnaphosa primorica* Ovtsharenko, Platnick & Song 1992 (図 22)

体長雄 5.2～8.1 mm. ロシアで記載された種で、北海道と本州 (千葉県) で採集されています。現時点で雌は未知です。

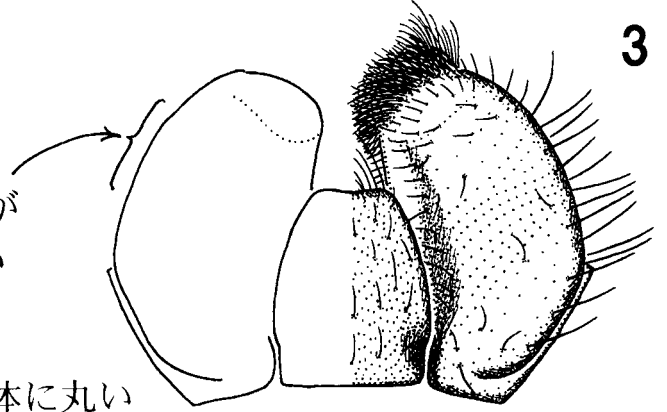
***** 3 ページ目から図 *****



1 鋸歯のある幅の広い突起



2 後眼列は後曲
後中眼どうしは接近
後中眼と後側眼は広く離れる

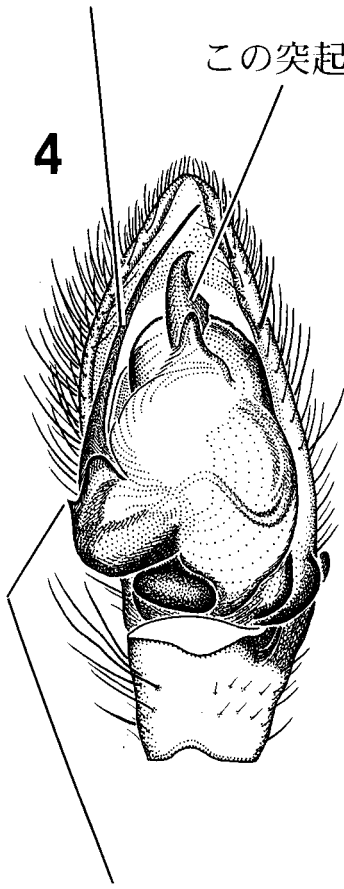


このあたりが
まったく凹まない

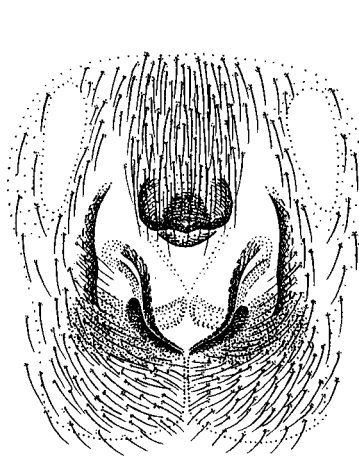
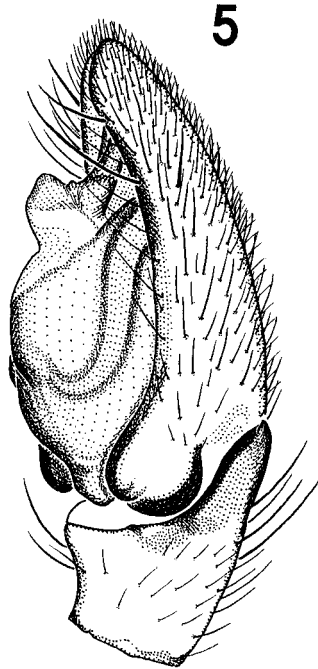
下顎が全体に丸い

栓子はやや長い

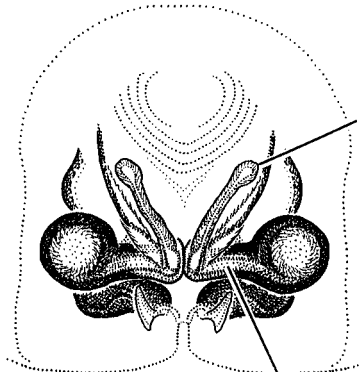
この突起はあまり大きくない



小さいが明瞭な突起



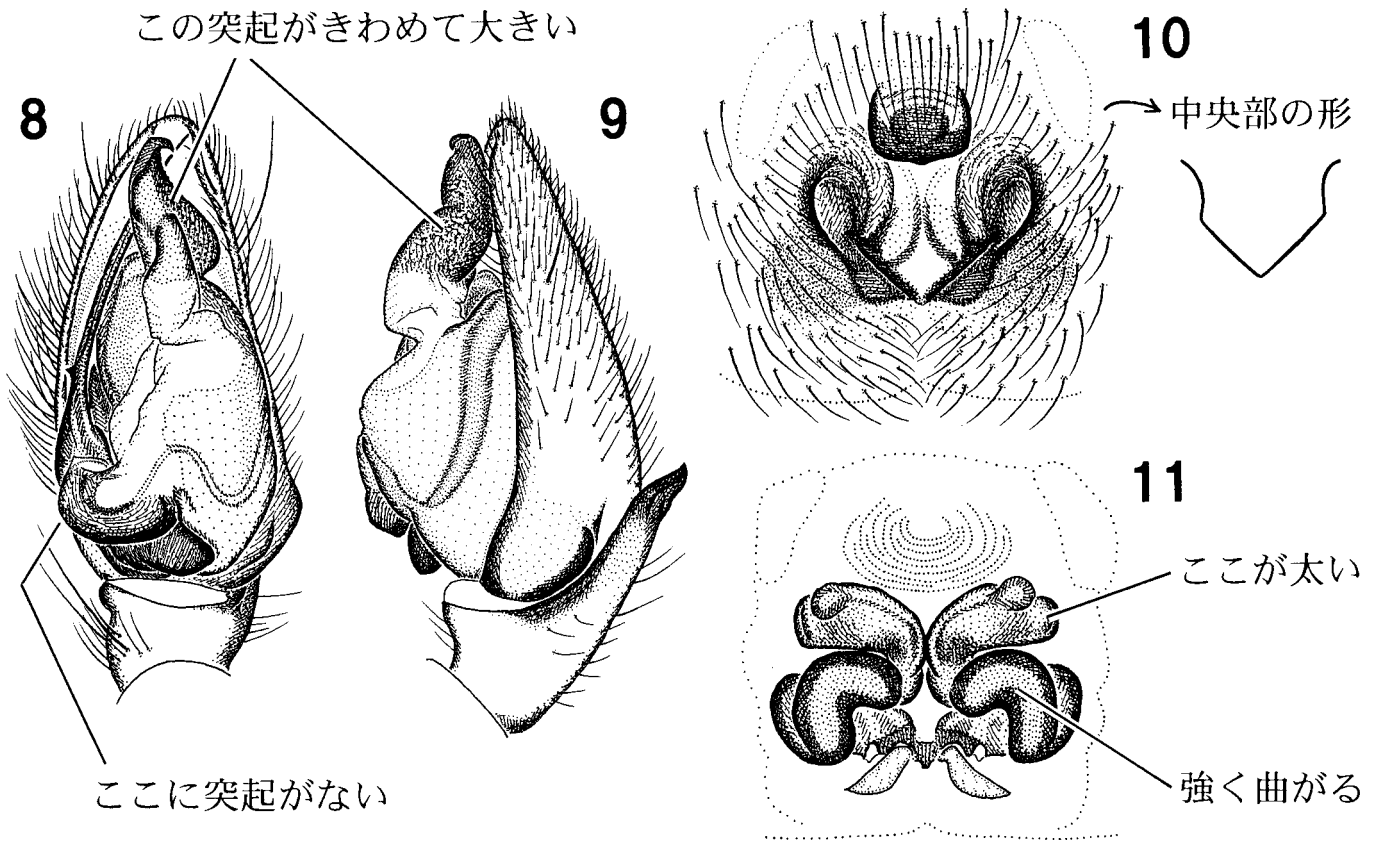
6 中央部の形



7 細い管が斜め前方
に伸びる

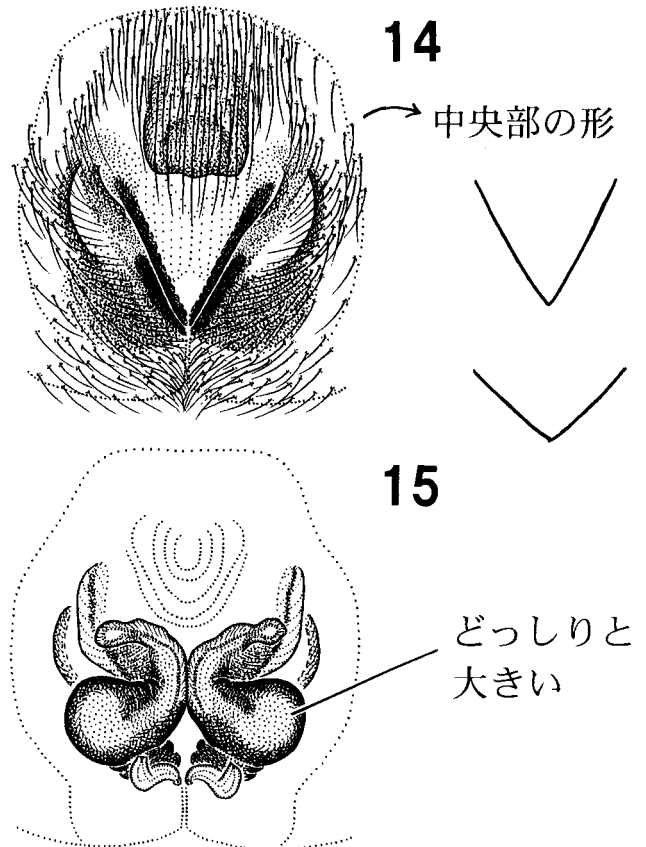
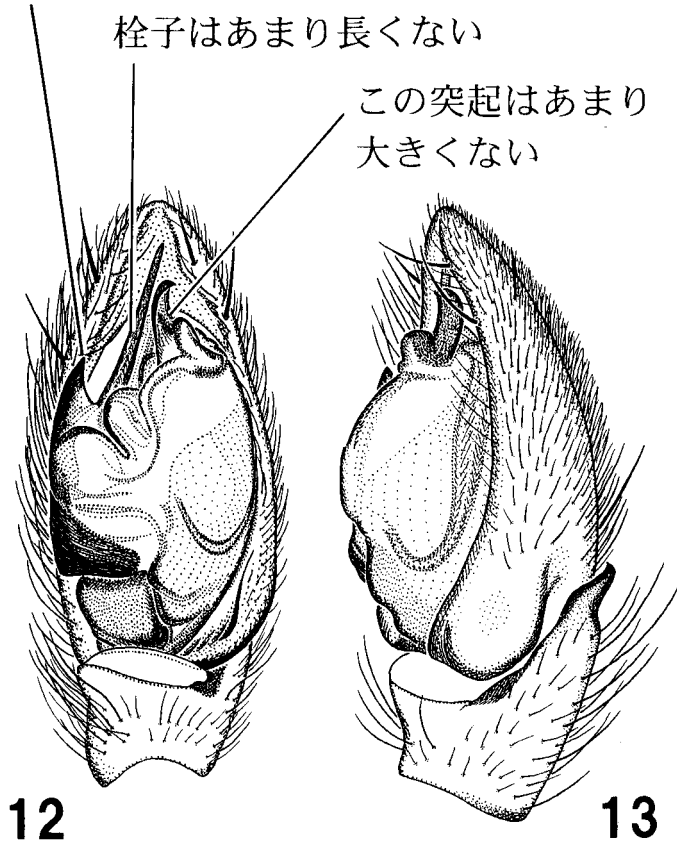
やや細い部分がある

メキリグモ



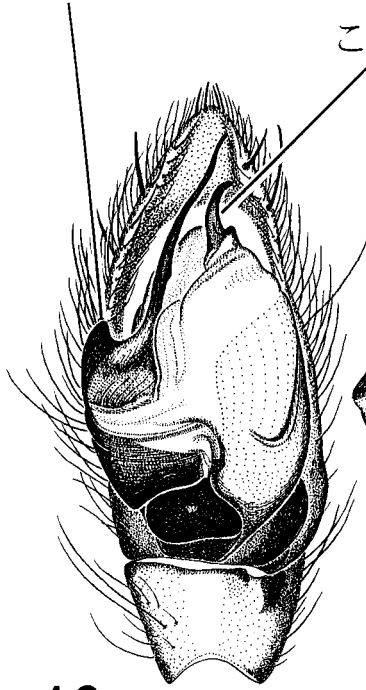
アカギメキリグモ

大きな突起
先端が尖る



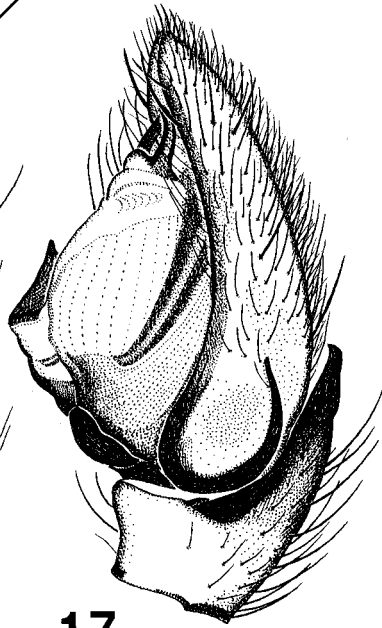
カワラメキリグモ

大きな突起
先端はやや丸い



16

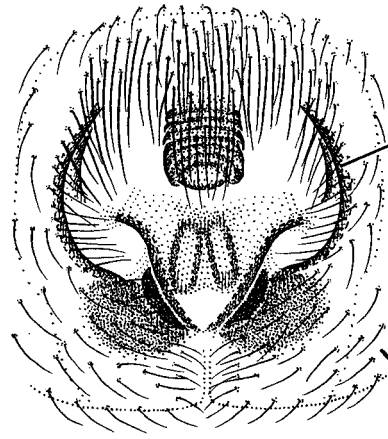
この突起は細い



17

モリメキリグモ

18

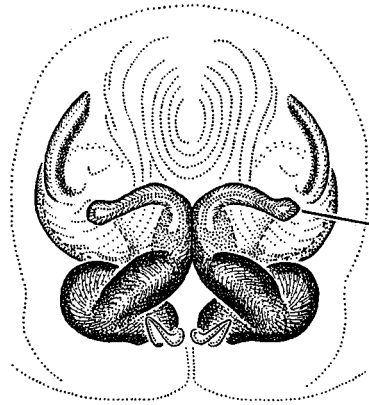


この部分の
リッジが二重
になっている
ことが多い

中央部の形

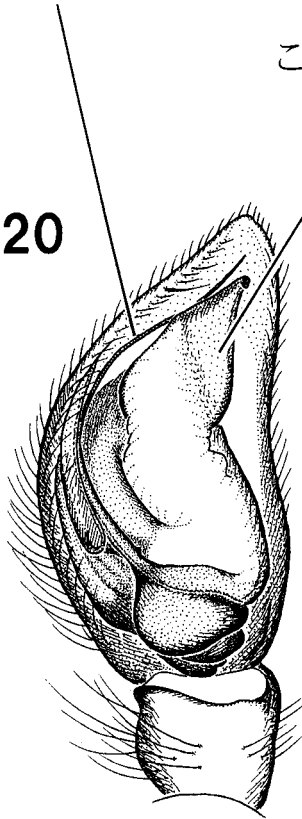


細い管が
横に伸びる



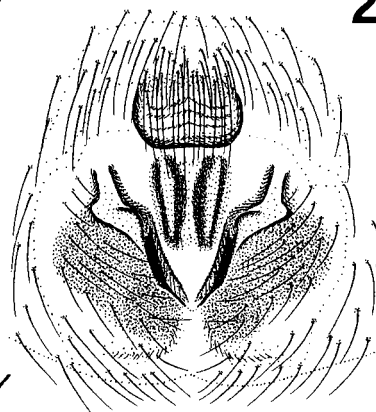
19

栓子はきわめて細く、長い



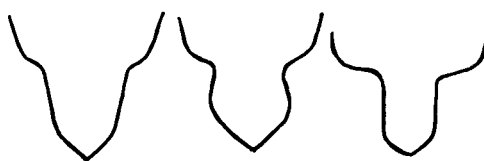
20

この突起が大きい



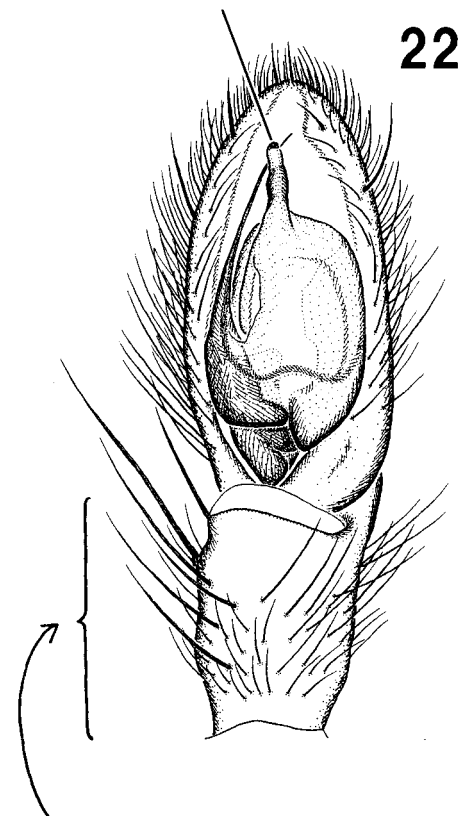
21

中央部の形



シベリアメキリグモ

この突起が細い



22

脛節が他種に比べて長い

アシハラメキリグモ